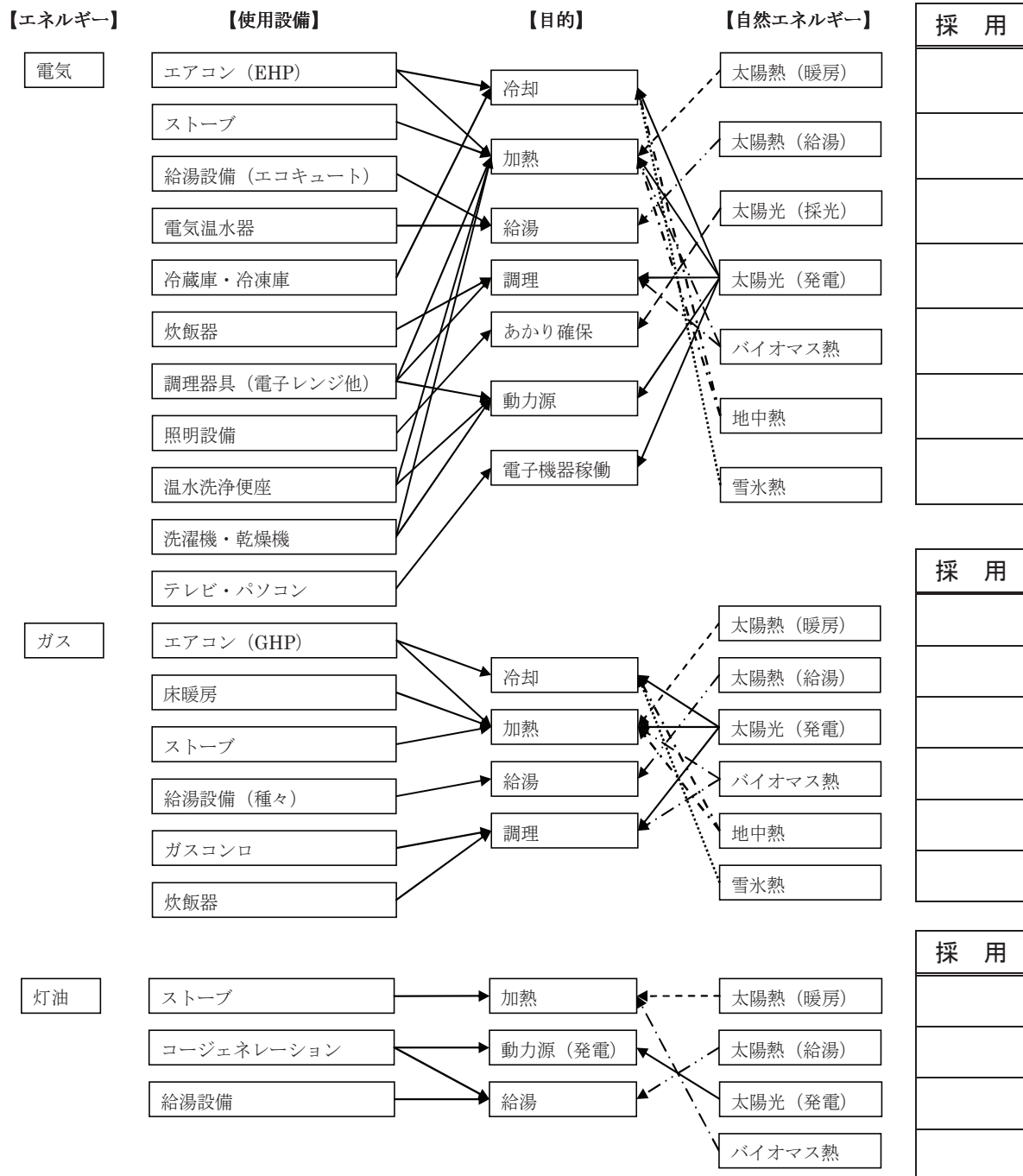


【参考(2)－①】

■ 自然エネルギー導入検討結果 (住宅用)



※ 実際に採用した場合は、設備等の概要 (カタログ、概念図等) を添付してください。

(1) 暖房

① 建物全体の暖房方法を検討したい。

- はい (②へ) いいえ

「いいえ」を選んだ方へ：ソーラーシステムは家全体の暖房を、薪ストーブは複数の部屋の暖房を検討することもできます。一部屋だけを検討するなら、ペレットストーブが良い場合があります。

② 市街地の住宅密集地ではない。

- はい (③へ) いいえ

「いいえ」を選んだ方へ：ストーブは立ち上げ時・消火時に匂いがすることがあり、近隣に住宅がある場合、煙や匂いに注意が必要です。

③ 庭や軒下に薪が置ける。

- はい いいえ

「いいえ」を選んだ方へ：薪ストーブを利用する場合、屋外にひと冬分の薪置き場を確保できると安心です。広い場所が確保できなくても、軒下などで小型のラックを置く場所があれば、薪の宅配サービスを利用できます。

>>>> 検討結果 (導入設備)

- ソーラーシステム
 薪ストーブ
 ペレットストーブ
 その他 (高効率空気調和設備など)

(規模など)

(2) 冷暖房

① 複数の部屋の冷暖房を検討したい。

- はい (②へ) いいえ

「いいえ」を選んだ方へ：ヒートポンプや掘削の費用を考えると、地中熱利用システムは複数の部屋に導入するほうが、投資効果が高まります。

② 敷地に、車数台分の駐車スペースがある。

- はい いいえ

「いいえ」を選んだ方へ：熱交換チューブの埋設には駐車場程度の広さが必要ですが、埋設後は地上を駐車場として利用できますので、別途専用の場所を確保する必要はありません。

>>>> 検討結果 (導入設備)

- 地中熱利用システム
 その他 (高効率空気調和設備など)

(規模など)

(3) 給湯器

① お風呂は毎日湯船にお湯(温水)を張る。

はい (②へ) いいえ

「いいえ」を選んだ方へ：貯まった温水を使わないと、故障の原因になることもあります。シャワーのみでは温水の使用量が少なく、太陽熱温水器・給湯システムを導入しても、燃料使用量の削減効果があまり見込めません。

② 世帯人員は2人以上である。

はい いいえ

「いいえ」を選んだ方へ：太陽熱温水器・給湯システムのタンク容量は、最小でも200L程度あります。温水を利用する人数が少ないと、燃料使用量の削減効果があまり見込めません。

>>>> 検討結果(導入設備)

太陽熱温水器・給湯システム

その他(高効率給湯器、コージェネレーションシステムなど)

規模など

(4) 動力他

① 日中家にいることが多い。

はい いいえ (②へ)

「はい」を選んだ方へ：日中に室内で照明を利用する時間が長いのであれば、自然光を利用すると良いでしょう。

② 電気製品の利用が増えそう。

はい いいえ (③へ)

「はい」を選んだ方へ：太陽光発電を設置することにより、自家消費あるいは売電により電気代の増加分を補うことができます。

③ 何か環境に良いことをしたい。

はい いいえ

「いいえ」を選んだ方へ：太陽光発電を設置したときのコストと売電収入がどうなるか、試算してみましょう。

>>>> 検討結果(導入設備)

自然光の利用

太陽光発電

その他(高効率照明機器など)

規模など